

## 歴史展示室 主な展示物

サルバルサン製造予算要求原書

サルバルサン製造の特許証（日本・米国）

化学研究所主催 湯川秀樹「特別講演」のポスター

化学研究所（高槻）研究室案内と研究所平面図

昭和の核物理研究を支えた実験機器群（荒勝文策・木村毅一研究室）

★ ビニロン紡糸実験装置

櫻田一郎の実験道具

★● 人造石油の試料と触媒（喜多源逸研究室）

★● 人造石油研究の実験ノート

★● 人造石油に関する研究日誌（複製のみ）

★● 高圧法低密度ポリエチレン研究の実験ノート（児玉信次郎研究室）

★● ポリエチレン製造パイロットプラントフローシート

★● 「ポリエチレンの製造に関する研究」（複製のみ）

児玉信次郎研究室に在籍していた福井謙一の論文（複製のみ）

★ 合成ゴム試作品・古川淳二直筆の説明文

「合成ゴム試験工場報告」（複製のみ）

武居三吉が自宅で保管していた論文の別刷集

武居三吉直筆の論文原稿（複製のみ）

人工火薬文字「化学研究所」と「化」

結晶化ガラス人工骨

透明ネオセラムポット

白色IHプレート

ファイアライトプラス 防火安全ガラス

初期のDNA塩基配列決定法による塩基配列ラダー

のオートラジオグラフ

グルタチオン合成酵素の分子模型

★は化学研究所が所有する「化学遺産」です。化学遺産とは、公益社団法人日本化学会が「世界に誇る我が国の化学関連の文化遺産」として認定したものです。

●は国立科学博物館により「重要科学技術史資料（愛称：未来技術遺産）」に登録されています。

## 宇治キャンパス MAP



### 京都大学化学研究所創立100周年基金 ご支援のお願い

化学研究所は、京都大学基金の中に「化学研究所創立100周年基金」を創設しました。その目的は、教育支援、研究支援、社会支援、2026年の創立100周年記念行事支援です。趣旨にご理解いただき、ご支援賜りますよう、お願い申し上げます。  
<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/chemical/>



### 【碧水舎のご利用にあたって】

- ・使用責任者は、化学研究所に所属する常勤教職員と規定されています。使用申請は、化学研究所会議室等予約システムより行い、「碧水舎使用に関する内規」をご確認のうえ、ご利用いただきますようお願いいたします。
- ・鍵は、化学研究所担当事務室で「鍵貸出帳」に記入して借りてください。
- ・貸出可能な備品は机(3人掛)16台、椅子50脚、スクリーン1台、プロジェクター1台です。

### ●注意事項●

- ・使用後は、設備品を元の配置に戻してください。
- ・使用後は必ず照明器具およびエアコン等の電源を切って、鍵は速やかに返却してください。
- ・使用後は、歴史展示資料について、異常がないか確認してください。
- ・万一、紛失あるいは汚損があった場合は化学研究所担当事務室まで報告してください。

## 京都大学 化学研究所

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

TEL:0774-38-3344

<https://www.kuicr.kyoto-u.ac.jp>

2025年9月発行



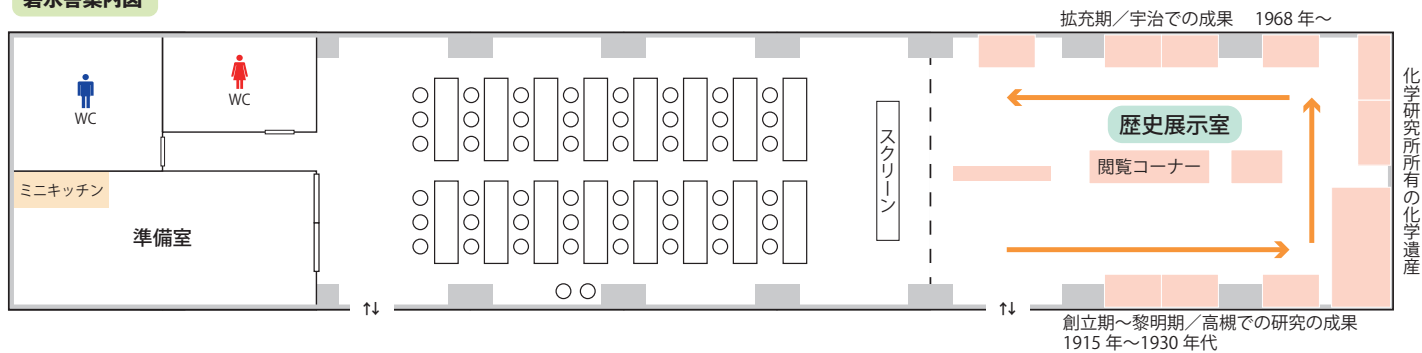
# 碧水舎

## 建物と名前の由来

化学研究所90周年記念事業の一環として誕生した「碧水舎」は、旧陸軍の火薬庫として建設されました。その後京都大学教養部の講義棟として、昭和43年の化学研究所の宇治移転の後は、無機材料化学系の窯業化学実験工場として使用され、長年にわたり宇治地区で重要な役割を担ってきた歴史ある建造物です。

「碧水舎」という名称は、化学研究所同窓会「碧水会」にちなんでいます。「碧水」とは「あお色に深く澄んだ水」という意味です。「碧水会」は、当時大阪の高槻にあった化学研究所の近くを流れる淀川から連想され、「若々しい気持ち」との意を込めて名付けられました。宇治川に近い現在の化学研究所にも縁ある名称として、2007(平成19)年に同窓会組織として発足した「碧水会」に継承され、世代を超えて連携を深めるプラットフォーム「碧水舎」にも引き継がれています。

碧水舎案内図



閲覧コーナーでは、化学研究所講演集に収められた湯川秀樹の講演記録や児玉信次郎研究室に在籍していた福井謙一の論文、武居三吉の直筆原稿、「人造石油に関する研究日誌」\*\*など（いずれも複製）を手に取ることができます。



碧水舎は、約 50 人収容のセミナー室と、化学研究所の歴史と業績を周知する歴史展示室を兼備したユニークな多目的集会施設です。平成 28 年度に耐震改修工事を完了し、利用開始しました。



歴史展示室には、化学研究所創立当初の特許に関する資料や、日本化学会より「化学遺産」に認定された資料など、化学研究所の歴史を物語る貴重な品々を展示しています。



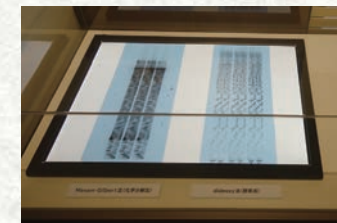
「フィッシャー・トロプシュ法による人造石油に関わる資料」\*\*と「日本の高圧法ポリエチレン工業の発祥を示す資料」\*\*



セミナー室



「日本のビニロン工業の発祥を示す資料」\*



初期の DNA 塩基配列決定法による塩基配列ラダーのオートラジオグラフ



結晶化ガラスと人工骨